

2

第2章

インストールと コマンドラインでの 利用

この章ではインテル Visual Fortran のインストールとコマンドラインでの利用方法を説明しています。

2-1 インストールパッケージとライセンスファイルの入手

インテル Visual Fortran には評価版と製品版の2種類が用意されていますが、それらに含まれるコンポーネントは同一のもので、利用できる機能も同じです。ただし評価版には、Webサイトで申請をしてから1ヶ月間しか使えないという制限があります。

製品版ではマイクロソフト社の Visual Studio パートナーエディションのバンドル版も用意されますが、評価版では提供されません。評価版を利用する場合は、マイクロソフト社から Visual Studio の評価版を入手してください。

2-1-1 評価版を入手する

インテルのソフトウェア開発製品のウェブサイト

<http://www.intel.co.jp/jp/software/products/>

を訪問し、「無料評価版のダウンロード」をクリックします。このページは、インテル株式会社のトップページにある「製品情報」メニューの「ソフトウェア開発製品」を選択して表示することもできます。



図2.1 インテル株式会社のトップページから訪問



図2.2 インテルのソフトウェア開発製品のウェブサイト

インテル評価版ソフトウェアセンターに接続するので、一覧から「インテル (R) Visual Fortran コンパイラ Windows 版」を選択します。



図2.3 評価版の申し込み画面

評価版の申し込み画面が表示されたら、メールを受信できる正しいアドレスを入力し、国名に「日本」を選択して「送信」ボタンを押します。

通常は、ライセンスファイルが添付されたメールがすぐに送信されます。このライセンスファイルはソフトウェアの利用時に必要なので、メールアドレスに架空のアドレスなどを使用してはいけません。正しくメールが送信できると、ダウンロード画面に切り替わります。

ダウンロードサイトには最新のバージョンが一覧表示されます（図2.4「ダウンロードサイトのリスト」画面を参照）。各パッケージにはリリースノートとインストールガイド、リードミーが含まれていますが、事前に要求事項など確認する場合は、ここでダウンロードできます。リスト中のファイル名をクリックするとダウンロードが始まります。ダウンロード後のファイルをインストールします。

ダウンロード中にサポートアカウントの登録をしておきましょう。ダウンロードリストの下にある項目4、「サポートアカウント（無料）を登録します。登録ページを開きます。」をクリックし、登録画面へ移動します。ここでユーザー登録を行うと、評価期間中の技術サポートと最新版の入手を行うことができます。詳細は2-1-3節「サポートアカウントの登録と利用」を参照してください。

インストール後の評価版は期間が過ぎると起動できなくなりますが、製品を購入して新たなライセンスファイルを入手し、システムへ登録すれば、再インストールすることなく製品版として利用することができます。